



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2016 / 2017)

国 際 会 長 「我々の未来は、今日から始まる」
 ア ジ ア 会 長 「Y's運動を尊重しよう」
 西 日 本 区 理 事 「Y's魂で、更なるY'sの活性化を！」
 中 部 部 長 「出会い ふれあい 響きあい 前へ進もう」
 名古屋クラブ会長 「燃やそう∞生きるちからを！」

2016 ~ 2017 2月号 (No839)

2月例会プログラム

と き:2017年2月14日(火)6:30p.m. ~ 8:30p.m.
 と ころ:名古屋 YMCA

司 会 中村 隆君
 開会宣言 会 長 河部 薫君
 ワイズソング
 聖書朗読・祈祷 尾関 明君
 食 事
 プログラム
 「韓国流健康管理方」
 ~四象体質を知って体質別に病気に
 なりにくい生活習慣について~
 櫻井 由美氏
 諸報告
 ハッピーバースディ
 ドライバースピーチ 渡辺真悟君
 YMCA の歌
 閉会宣言 会 長 河部 薫君

争いのない世界へ

鈴木 貞祥

先日、イルカの肉を食べました。
 私は、生まれも育ちも関西で、クジラを食べる機会は多かったです。
 以前から、特定の国や団体から日本人はクジラを食べる野蛮な民族との報道があると、悲しい気持ちになります。
 食はそれぞれの国の歴史と環境が育んだ文化の一つです。
 正直なところ、イルカを食べる習慣がなかった私は、イルカの肉を見たとき、野蛮な気持ちになりました。チョット反省です。
 現在、世界中で民族、文化、宗教の違いで争いが起こっています。それぞれ、習慣や考え方が違います。
 自分自身が全て正しく、それに合わないものは間違っている、と言う考えが争いを生みます。これらをすべて解決することは難しいですが、日本人には、相手を認め、許し、敬い、共生する文化・精神があります。
 世界中の人々が全てそうなれば良いとは思いませんが、ただ日本が日本人がその文化精神を発信することで、少しでも争いが無くなれば良いと考えます、日々の社会生活を通じ、その精神、文化を発信し、人々の為、お役に立てるよう日々精進します。

第 2 例 会

と き:2017年2月21日(火)7:00p.m. ~ 8:30p.m.
 と ころ:名古屋 YMCA
 プログラム:3月例会 新役員について その他

会 長 河部 薫 書 記 谷川
 副 会 長 渡辺 鈴木(学) 会 計 塩田 川口
 プリテン 久保田 伊左治 川口

1月クラブ出席		B F		1 月 個 人 出 席									
在 籍	22名	切手	pt	伊左治	鈴木(貞)	○	義 井	○					第一例会 (1/10) (メネット) 尾関 長井 西村 (ゲスト) 山田 加藤 メネット会 (1/21) 伊左治、尾関、加藤邦、深谷 (ゲスト) 義井、飯田、加藤朱、五島、小池、成、高本 東西日本区交流会 (2/4 ~ 2/5) 川口 川本 河部 鈴木(貞) 相馬 西村 渡辺 ○第1 ○第2 ◎第1・第2 Mメーキャップ
第1例会	15名			現金	pt	尾 関	鈴木(学)	○	渡 辺	○			
メネット	3名	小計	pt			小 尾	○	相 馬	◎				
ゲスト・ピジター	2名			切手	708pt	川 口	○	谷 川	○				
第2例会	6名	現金	0pt			川 本	○	常 川	○				
メネット	0名			小計	708pt	河 部	○	寺 田	○				
メーキャップ	0名	現金	0pt			鬼 頭	○	中 村	○				
出席率	77.3%			小計	708pt	木 本	○	西 村	◎				
メネット会	4名	小計	708pt			久保田	○	牧	◎				
ゲスト・ピジター	7名					塩 田	◎	山 口					

■■■ 第 1 例会レポート ■■■

と き：2017年1月10日(火)
ところ：名古屋 YMCA

1月例会は南山ランチと同町内に在る愛知育児院南山寮の施設長山田勝己氏を講師にお迎えして、「逆風に生きる子どもたち」と題して、児童養護施設の現状と課題について貴重な学びの時を与えられました。

山田先生は、周到に準備印刷されたレジュメとパワーポイントによる映像を駆使して、我が国の児童擁護の推移と、ご自身が担っておられる施設の現況と課題について詳しく解説頂き、先生の熱情への感銘と、時宜を得た認識を深めることができました。

元来、子どもが成長し自立していく過程は、多くの場合は両親を中心に家庭という場を基盤に教育的な場が加わり、更に社会的な支援が必要に応じて付加されて成長を支えている。しかしこの発育成長段階のうち最も重要な家庭の庇護が全ての子どもに備えられるとは限らない。家族に代わる支援の必要は、多少に関わらず、何時の時代にも必要なものとされています。昔も今も両親の庇護のもとでの安心、安全に暮らすことがかなわない児童も預かる「もう一つの家庭」としての役割の必要は変わらなく続いているのです。

今は国の措置制度により、子どもたちの衣食住に関しては恵まれてきていますが、これら児童への基本的な愛情は圧倒的に不足し、家庭や地域社会が本来担うべき子育ての力が弱まり、子どもの健康的な成長に支障をきたすケースが増加しています。

生まれてきた子ども自身に責任は全くなく、たまたま育つ

た(置かれた)環境に不運、不遇がともなったとでもいえるべきか。この人間生育の初段階での基本的愛情の欠落を埋める方法、力は如何。子育てに困難を抱える親を支えられない社会力地域力の不足が被虐待児、発達障害児の増加につながっています。



山田先生の施設に暮らす子どもたちの実情についても詳しく紹介されこの子どもたちの将来への見通しにまで思いを馳せることができました。抄録を記載したい思いですが紙面の都合で無理のようです。今回ご用意頂いたレジュメは誠に優れた教材と申すべく、やむを得ず欠席された諸氏にも是非ご一読をお勧めしたい次第です。

最後に山田先生の切なるご希望「子どもたちのために私がしたいこと」を記載します。

- (1) 施設で暮らさざるをえない子どもの存在を多くの人に知っていただきたい。
- (2) 「もの」も有難いが「チャンス」をあたえたい。
- (3) 自らの力で将来をつかむ「チャンス」を子どもたちに与えるべく経済的基盤＝寄付金や奨学金を集めたい。
- (4) 生まれてきて良かった、と感じて欲しい!。

(木本精之助)



■■■ 第 2 例会レポート ■■■

と き 2017年1月17日(火)
ところ 名古屋 YMCA

- ① 2月第一例会：卓話者 桜井由美氏 講題：遺伝子治療の最先端医療の現状と未来&韓方について。3月第一例会：70周年記念行事について渡邊レジュメ(皆様の意見希望を聞き、企画別担当決め、全員参加体制要望)参考に議論深め決定事項準備する。
- ② 次期会長・主査研修会(谷川次期クラブ会長、河部次期EMC主査)：3/18-19、大阪。次期役員並び各部門担当者指名を谷川次期会長に思案提示頂く。
- ③ ホームページ委員会(川本、谷川、鈴木貞)準備状況：一日でも早い更新、整理。タイムスケジュール。
- ④ 東西日本区交流会(2/4-5、東山荘)参加者現状とDBC計画：名古屋9、紀の川2-3、熱海Glory5-6名。Schedule

- 合間のお茶での歓談交流で意思統一した。今年度DBC交流会：5/13-14、白浜温泉1泊2日1万円予定。東海CLub50周年記念会と重なり手分け要。
- ⑤ 東北復興応援ツアー(Grampus Club 4/7-9 飛行機)：仙台YMCAの協力で現地へ。自衛隊にも訪問予定。
- ⑥ 西日本区に拠出献金：CS献金、BF献金ロールバックマラリア等(会計より)2月例会にて集金する。
- ⑦ 加藤俊一ワイズ12/31日付け退会。維持会員継続。
- ⑧ YMCAの予定：2/22(水)ピンクシャツデー。久屋公園で被災者追悼会2&6pm。3/11(土)チャリティウォーク(杉原千畝人道を歩く)平和小出発→瑞陵高校。3/20(月・祝)リーダー感謝会：南山Y2：30pm～ワイズの食事で懇親会。第1回実行委員会1/24 1pm～リーダー数名卒。(敬称略) (相馬静香)

第一例会講師紹介

櫻井由美氏プロフィール

一般社団法人 韓方（ハンバン）スタイル協会 幹事広報部長
 臨床検査技師
 臨床培養士（日本再生医療学会認定）
 健康管理士一般指導員（日本成人病予防協会認定）
 健康管理能力検定 1 級（文部省科学省後援）
 会社員 パイオ部 副部長 学術営業職
 妻 2 人の娘の母

○韓国流健康管理法○

「四象体質を知って、体質別に病気になりにくい生活習慣をお伝えします！」

「東医寿世保元」は、体質を 4 分類に分けて、その体質別に健康が維持できる食べ物やお酒の飲み方、運動法、人付き合いの方法が書いてあります。

今回は、ご自身の体質を知り、病気になってから薬で症状を抑える治療法ではなく、病気になる前に、生活習慣を体質別に見直す事により、未病であることをお伝えします。

今月の聖句

『わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。これがわたしの掟である。友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。』

ヨハネによる福音書 15 章 12 ～ 13 節

西 村 清

新し年を迎えてはや 1 ヶ月半過ぎました。まさに光陰矢の如し、です。また今年は寒さも一段と厳しいようです（この原稿は 1 月後半に書いています）。それに 1 月 20 日に就任しましたアメリカ大統領のトランプ氏が世界に大きな反感を生んでいます。大言壮語だけでなく、その思想に大きな心配が世界中に広がっています。いわゆるポピュリズムです。エゴイズムの民衆に迎合する人民党をポピュリスト党と 19 世紀末のアメリカで呼ばれたそうです。今トランプ氏によって「自国第一主義」が鬼の首をとったごとく叫ばれ、アメリカのみならずヨーロッパ主要国でも「自国第一」を唱える政党が急速に台頭してきています。

.....

世界の平和を願い、人々が飢えや渇き、あるいは自然災害にあっている人々を助け、共にこの地球上で平和に暮らせるようにと願って様々な国が協力して、育んできた平和が脅かされようとしています。ヨーロッパ諸国にシリア難民が急速に流入増加したことがきっかけで、「自国主義」政党が勢力を伸ばしていたところに、「アメリカよ、おまえもか」ということがトランプ氏に大統領就任で一気に現実化しました。いろいろ問題はあったにせよ、第二次大戦後、世界をリードしてきたアメリカがそのリーダーシップを捨て、自国の安全、自国の繁栄のみを考える国家として、しかも国際的に対応しなければならない地球温暖化現象の食い止め等を計らねばならない国際協調まで無視して自国主義を唱えるトランプ氏の姿勢にはあきれられるばかりです。

冒頭の聖句の精神を無視し、また真っ向からはむかう姿勢に戦慄さえ覚えます。今、遠藤周作の原作「沈黙」という映画が放映されていますが、まさに今、この「宇宙船地球号」の地上の国々の姿勢に対して神はどう対処して下さるのか、なお沈黙されているのか、私たちも見守りたいという思いです。

ハッピーバースデー

メ ン

2 月 3 日 鬼頭栄子さん 4 日 川口 恵君
 7 日 川本龍資君 18 日 相馬静香さん

CS お年玉付き年賀はがきの当選番号 **45 51** です

是非例会にご持参ください。または現金でも結構です。
 担当 環境事業・地域奉仕（小尾雅彦）

西日本区強調月間リスト 2 月 TOF・CS・FF・STEP for ALL

「多くの方々がそれぞれの献金に参加する事ができるよう、それぞれの献金の意義を確かめ合い。そしてその心遣いと思いが、社会を開ける一歩に繋がります。ご献金ください。先人が歩んだ道を私たちワイズメンズが次世代へ STEP fo ALL」

福島貴志地域奉仕・環境事業主任（熊本スピリッツ）

会計より 会費納入の お願い

会費は月額 7,000 円、年額 84,000 円です。特別メネット会員は年額 24,000 円です
 できるだけ 6 ヶ月分 42,000 円を 7 月と 1 月に納入して下さるよう、お願いします。（3 ヶ月分
 ずつ納入される方は 7 月、10 月、1 月、4 月に納入して下さい）

ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

1月メネット会

と き：1月21日(土) 11:30～

ところ：三越9階東洋軒

女正月

大寒の朝、雪の心配もなく、11名の出席を得て、にぎやかに、なつかしいold memberの面々が揃いました。ご主人様のケアの合間をぬって顔を出して下さった方。めいめいの事情を抱えながらも、誘いに応じて下さり、ありがとうございました。体調のすぐれない西村メネット、仕事で手が抜けない長井メネット、木本、久保田メネットの欠席は淋しいけれど、メンバーの義井姉がわざわざのご出席は嬉しく感謝でした。

各自お好みのランチメニューを選び、据え膳の喜びを味わいながらケアの大変さ、健康維持、楽しかったメネット会の昔話に花が咲きました。『メネット会に復帰して下さい』と懇願したい思いにかられました。

2月メネット会ごあんない

と き：2月18日(土) 10:30～

ところ：名古屋YMCA

4月のメネットナイトや会計に関する相談等々。宜しくお願い致します。

久保田メンより「日本画名品展」(菱田春草の作品)の案内を頂きました。午後、一緒に如何ですか?(於：名古屋市美術館)

い』と懇願したい思いにかられました。

帰路、キャリイバッグを頼りに歩く、93歳の尾関メネットと85歳の深谷を鶴舞線の上前津のホーム迄、先導して送って下さった高本姉の昔通りのご親切には、ただただ懐かしいやら、嬉しいやらで、すっかり甘えてしまいました。楽しい女正月でした。

(深谷朗子)

第2回東西日本区交流会参加報告

其の1

今年はワイズ日本区が東西に分かれ20年。

その節目として、第2回東西ワイズ交流会が2月4日・5日御殿場東山荘にて開催されました。東山荘100周年を迎え昨年新築された新本館をメイン会場に、総勢370名のワイズメンが集結しました。400名収容の東山荘に370名!満杯です。名古屋クラブからは、河部会長はじめ7名で参加しました。

「語ろう!未来につなぐワイズスピリットを!」をテーマに、中道基夫氏による基調講演「YMCAのブランディングとワイズ」では、「ポジティブネット」というキーワードの共有が強調されました。又、2日目の山田公平氏による「ワイズとYMCA、今後への期待」では、世界のワイズとYMCAの関係は、日本で展開されている協働・協働関係とは程遠い現実である事を知らされました。双方共に

クラブメンバーと共有し、学んでいく必要を覚えます。

親交を深める目的での「交わり」の時は、大いに盛り上がり、夕食懇親会会場の体育館は満員!終始活気に満ち溢れ、楽しい時間を共有しました。続いて持たれたフェローシップアワー、更にその後の交わりが続き、気がついたら午前3時!泥のような状態で目覚めたものの2日目は終日「夢が現か?」そういえば、昨晚のDBC交流会って…?

(帰宅後、皆様から私を捜すお電話が、複数ありましたこと確認しました。反省!)

(川本龍資)



其の2

プログラムは、東山荘の歴史紹介、「松ぼっくり」の玉入れ、東西対抗合戦では東山荘に縁ある広岡あさこさんのドラマ「朝がきた」の主題歌「365日の紙飛行機」、早朝ウォーキングでは東山湖から朝日を浴びた富士山を眺め、冷えた体をたき火で

温めながらマシマロを焼いて食べる、など東山荘らしい企画もあり、また、前泊組は富士山へ満点の星を見に行くツアーもあった。多くのプログラムに自由に参加し、楽しむことで新しい仲間を得ることができました。(川口 恵)